

What is Wheelchair Rugby?

車いすラグビーとは?
4人対4人、男女混合のチームスポーツ

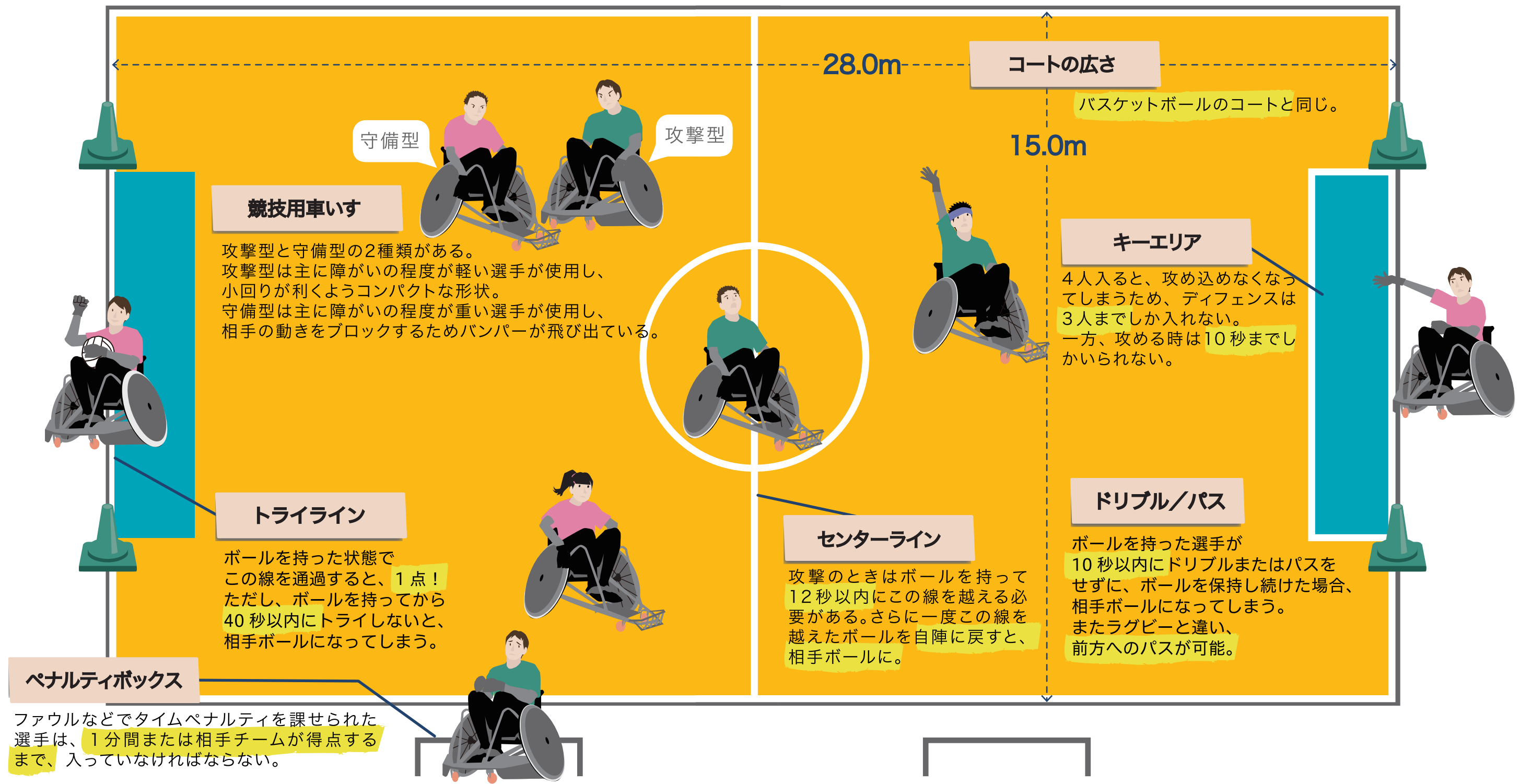


知っているより楽しく観戦できる!

Keywords

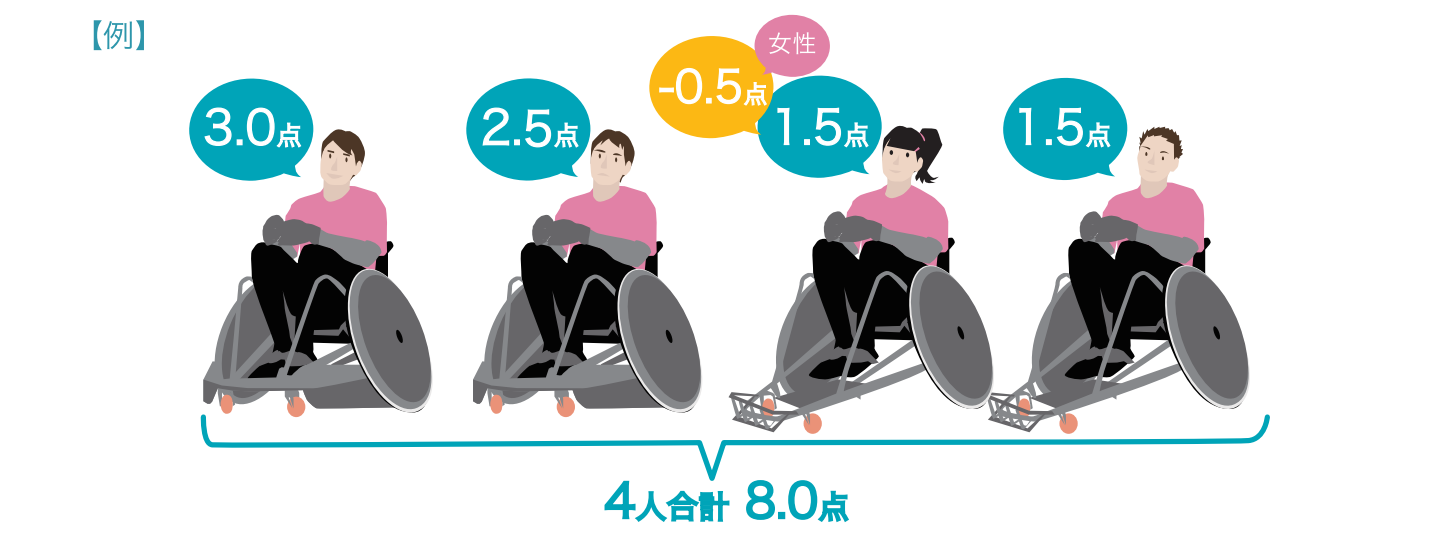
- 1 NUMBERS : 数字** ポイント制度と制限時間。2種類の数字を制する者は、車いすラグビーを制す。またオフェンス側が圧倒的に有利なため、試合に大きな影響を及ぼす「ターンオーバー（ディフェンス側がボールを奪うこと）」の回数も要チェックだ。
→詳しくは下図および次のページへ
- 2 AREA : エリア** 自陣、敵陣、キーエリア、ペナルティボックス...それぞれのエリアでの動きを、見逃すな。
→詳しくは下図へ
- 3 MURDER BALL : マーダーボール** 車いす同士のぶつかり合いが唯一許されたパラリンピック競技、車いすラグビーの別名。その名も「殺人球技」。
→大迫力の試合を、会場で実際に体感しよう!

車いすラグビーは障がい者スポーツの1つで、参加できるのは四肢に障がいをもつ人に限られます。男女混合チームで、コートに出られるのは1チーム4人。車いす同士がぶつかり合う迫力は必見。2018年8月に行なわれた車いすラグビー世界選手権で日本代表が世界一を獲得した、いま注目のこの競技。基本的なルールを覚えて、みんなで応援しよう!

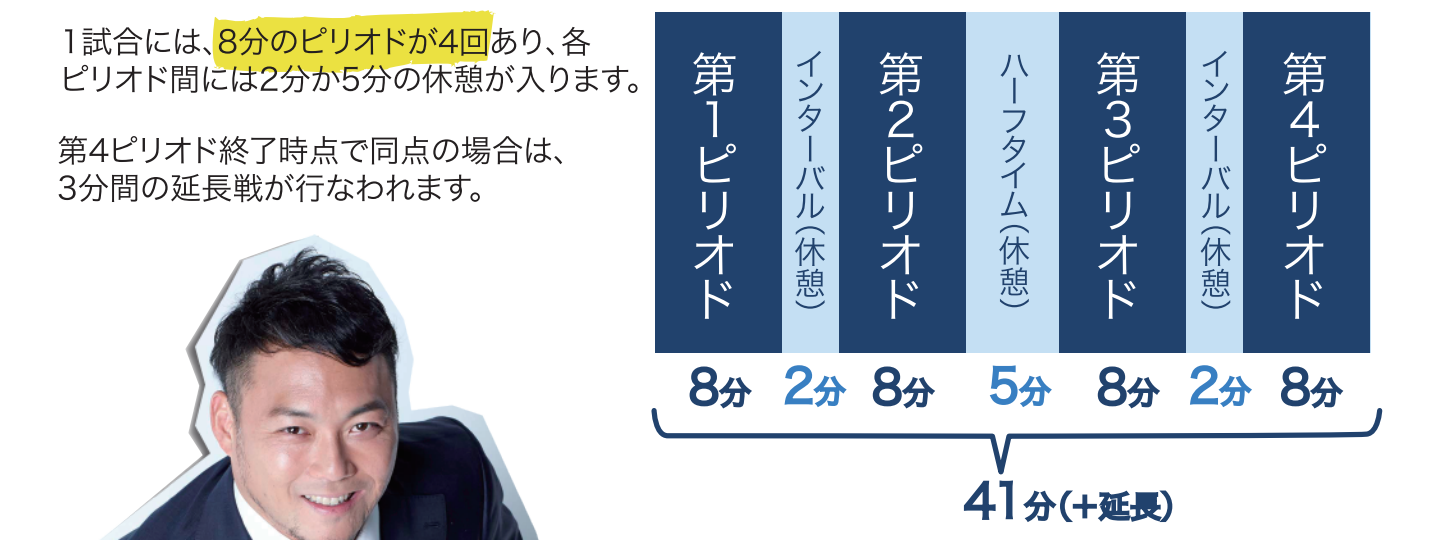


ポイント制

さまざまな程度の障がいを持つ選手の出場を可能にしているのが、「ポイント制度」。
障がいの程度によって各選手に持ち点が設定され、コート上4名の合計点は8点以内に抑えなければなりません。コート上に女性選手が出場する場合はプラス0.5点が認められます。障がいが軽いほど持ち点が多く、最大3.5点です。
池選手のポイントは、3.0点。
たとえば3.0点の池選手が出場すると他の3選手の合計点数は5.0点以内に抑える必要があります。



試合時間



最高のパフォーマンスを発揮するためには、会場のみなさんの声援が一番の励みになります。ぜひ試合会場にお越しください!

What is Wheelchair Rugby?